

校長室の窓から

No.13

平成27年 1月 7日
尼崎市立武庫東中学校
校長 小谷 豪 郎

明けまして おめでとうございます。



皆さん、初詣には行きましたか？
神様の前でしっかりと今年の目標、自分の意志を確認してきましたか？

以前にも説明しましたが、神社にお詣りをするということは、神様にこうして欲しいとか、こうなって欲しいとお願いをするために行くのではなく、自分自身の決意表明、意志確認のために神社へ出向き、神様にこうします、こうしたいですと誓いを立てるために詣るのです。

3年生の諸君、一番早い私立高校の入学試験まで後35日ほどに成りました。短い冬休みを有効に使い、自信たっぷりに新学期が迎えられたことと思います。ここまで来たら焦りは禁物、一つ一つ丁寧に復習し解らないところを少しでも無くしていく、そんな何気ない努力が最後に実を結んで行くと思います。

私立高校の事前相談会で良い返事があった人、安心せずに最後の追い込みです。余り良くない返事があった人当日の試験のできの良し悪しも有りますが、待合室やテスト中の態度面接での様子、その学校への行き帰りなど、様々な場面でチェックが入ります。

試験当日は、朝家を出てから試験が終わり家に帰り着くまで、気を抜いていい加減な態度や寄り道など絶対にしないように。

以前の学校で帰り道で他校生と喧嘩をした「大バカ者」がいました。本人は勿論不合格でしたが、その高校へは次の年から約5年ほど一人の生徒も受験すらさせてくれませんでした。君たちの行動がこれからの武庫東中学校の後輩達の受験にも関わってくると言うことをしっかりと自覚して受験して下さい。

2年生・1年生の皆さんは、先輩たちの頑張り・努力の足跡をしっかりと踏みしめながら後に続いて行って下さい。

季節は、24節気の「小寒」にあたります。寒さが極まるやや手前のころ、寒の入りを迎え、「立春」を迎えるまでの約一ヶ月が寒の内と言います。冷え切った夜半に何気なく見上げると、澄み切った夜空にさえざえと星が輝いていることがあります。白い息を吐きながら、頬をほてらせ、つい星のまたたきに見とれてしまう、夏の夜空とはちょっと違ったそんなロマンチックな時間を過ごせるのもこの頃ならではです。

そして、今日7日は昔から、今年も健康でありますようにと願って、「春の七草」の入った「七草粥」をいただく風習があります。皆さんのお家ではいかがですか？最近ではスーパーで七草がセットで販売されているので簡単にできると思いますが、昔は畑や野に出て自分たちで採ったそんな思い出があります。「せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ」ですが、現物を見たことはありますか？

受験シーズンを迎え健康管理が大切になって来ます！

1. 17は、忘れない「ひょうご安全の日」

1995年1月17日午前5時46分52秒明石海峡を震源として、マグニチュード7.3、震度7の強い揺れが15秒ほど続きました。死者6,434名を出す阪神淡路大震災です。早いものであれからもう20年が経ちました。

私は、当時常陽中学校に勤務していました。前日の16日がバスケットの新人戦阪神大会が川西市で行われ、異様に暑い日で何か天災の予兆かなとか言いながら、体育館でTシャツで過ごした記憶があります。当時世間では、学生の自殺が話題になり連鎖的に次々と起こっていました。尼崎市でも同様の事件が起こり週明けの月曜日（ちょうどこの17日です）には新聞記事が出そうだという噂が流れていました。

しかし、阪神淡路大震災が起こり、人々は生きることに関心し、全力で取り組む方向へと動き出し、不幸な記事は表に出ることもなく終息しました。

当日の朝、いつものように伊丹の家から新幹線沿いに学校へ向かうと、日頃見かけないような景色が目飛び込んできました。交差点のところで新幹線の橋げたが一段崩れ落ちて、線路が空中に走っていました。営業時間ではなかったのが良かったなあと心をなで下ろしました。

学校に着くと、職員室の机が総て片側に寄せられ校長室の耐火金庫は部屋の真ん中に動いていました。急いで手分けして校区を回るとつぶれたアパートから救出された生徒。隣近所の片付けを手伝っている生徒。ポリタンクに水を入れて運んでいる生徒。それぞれに生きる努力をしっかりとしていました。それから、家を無くし学校へ避難してこられた被災者を半年近く学校でお世話する日が続く中で、生きることの大変さ、命の大切さを改めて思い知らされました。

しかし、20年経つ今、徐々に風化され忘れ去られることが無いようにしっかりと学習し、震災があった地域に生まれ育った者として、命の大切さ、生きることの大変さを次の世代へとつないでいって欲しいと思います。

そして戦後70年

といった大きな節目を迎える年でもあります。命の大切さや年末に話したマララさんが訴えかけるような子どもたちの人権、子どもたちの教育についてこの大きな節目に改めて学びましょう。ちなみに！

武庫東中学校も創立40年目を迎えます

《今月のことば》

『 づらいときには 空を見る 』 スケーター 安藤美姫

づらいとき、人は下を向きがちです。でも空を見ると顔が上がる。

この空は世界中につながっているんだ、一人じゃないんだ。

そう思うと自然と勇気や元気が湧いてくる。